

「2013年度わが国貿易収支、経常収支の見通し」のポイント

2012年12月6日(木)

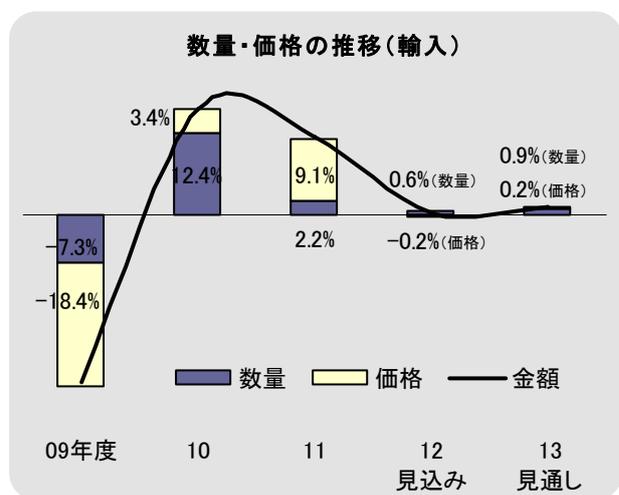
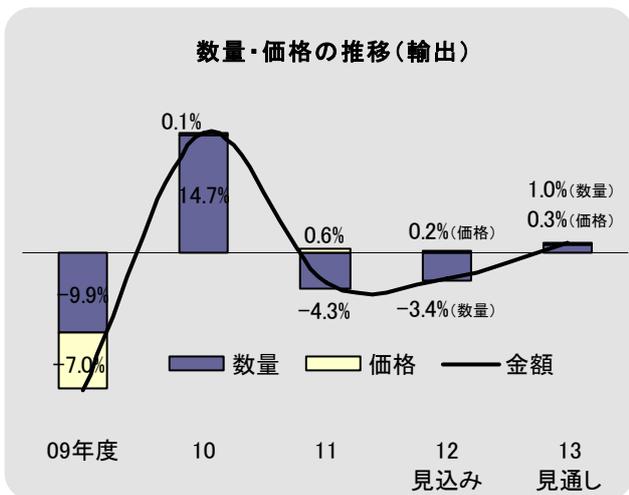
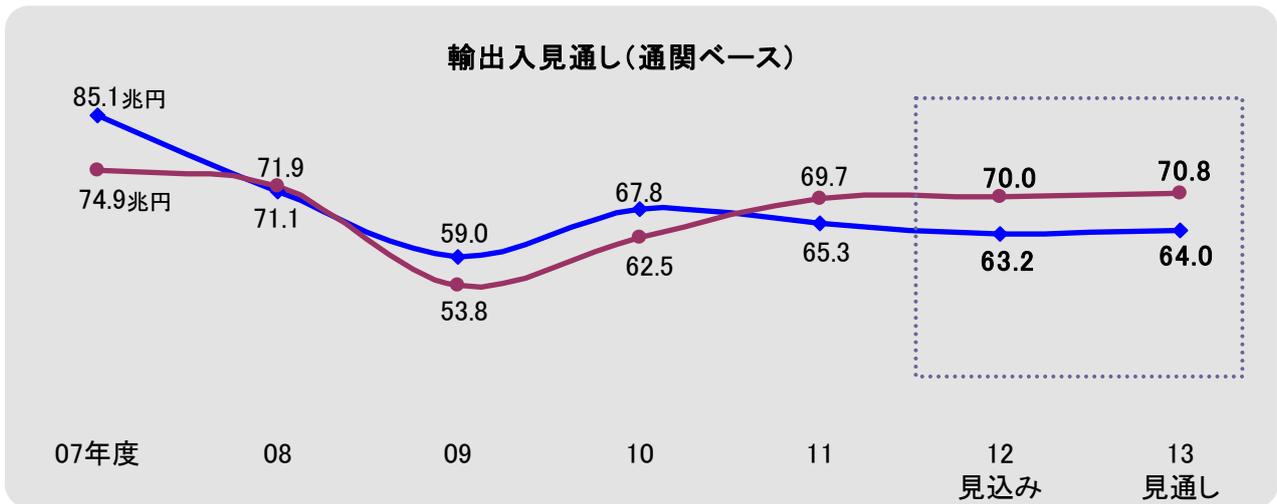
一般社団法人日本貿易会

1. 通関貿易

2012年度:世界経済減速と円高により輸出が減少、国内景気低迷により輸入は横ばい

2013年度:世界経済回復により輸出が3年ぶり増、国内景気持ち直しから輸入も小幅増

	2011年度	2012年度		2013年度
	実績 (兆円)	上半期(実績) (兆円)	下半期 (兆円)	見込み (兆円)
通関貿易収支	▲ 4.4	▲ 3.2	▲ 3.6	▲ 6.8 (過去最大の赤字)
輸出	65.3	32.2	31.0	63.2 (2年連続減少)
輸入	69.7	35.4	34.6	70.0 (3年連続増加)
				見通し (兆円)
				▲ 6.8
				64.0 (3年ぶり増加)
				70.8 (4年連続増加)



<商品別増減（寄与度順）>

2012年度 上半期(実績)											
輸出 32.2 兆円 (-2.0%)					輸入 35.4 兆円 (+2.6%)						
増加			減少		増加			減少			
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
輸送用機器	7.5	14.4%	その他	3.6	-13.1%	鉱物性燃料	12.1	10.0%	原料別製品	2.8	-11.9%
原料品	0.5	8.3%	一般機械	6.4	-7.5%	輸送用機器	1.2	40.2%	原料品	2.4	-12.0%
食料品	0.2	7.1%	化学製品	3.2	-6.6%	その他	4.4	6.4%	化学製品	3.0	-6.3%
			原料別製品	4.3	-3.2%	電気機器	4.1	5.7%	食料品	3.0	-3.3%
			電気機器	5.8	-2.1%				一般機械	2.5	-0.7%
			鉱物性燃料	0.6	-12.8%						

2012年度 下半期見込み											
輸出 31.0 兆円 (-4.5%)					輸入 34.6 兆円 (-1.7%)						
増加			減少		増加			減少			
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
鉱物性燃料	0.6	19.2%	輸送用機器	7.3	-6.8%	化学製品	3.1	5.4%	鉱物性燃料	11.5	-5.6%
原料品	0.5	4.6%	一般機械	6.4	-5.3%	その他	4.4	3.6%	原料品	2.2	-10.9%
食料品	0.2	10.6%	原料別製品	3.8	-8.5%	輸送用機器	1.2	11.7%	原料別製品	2.7	-6.6%
			その他	3.5	-6.2%	電気機器	4.2	1.6%			
			化学製品	3.1	-1.9%	食料品	2.9	1.4%			
			電気機器	5.6	-0.9%	一般機械	2.5	0.5%			

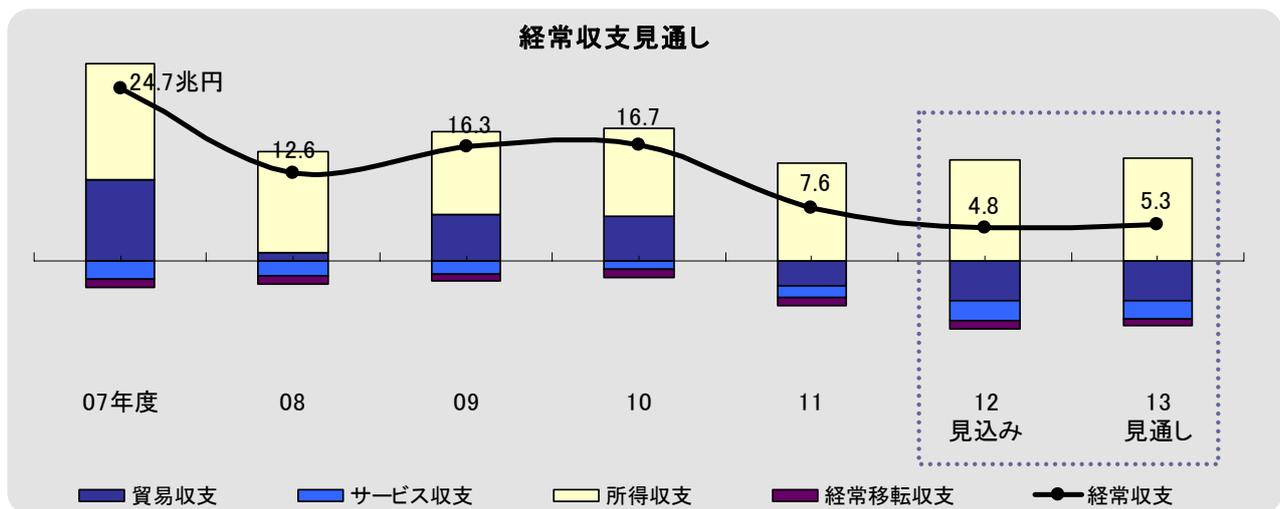
2012年度 見込み											
輸出 63.2 兆円 (-3.2%)					輸入 70.0 兆円 (+0.4%)						
増加			減少		増加			減少			
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
輸送用機器	14.8	2.9%	一般機械	12.9	-6.4%	輸送用機器	2.3	24.2%	原料品	4.6	-11.5%
原料品	1.0	6.4%	その他	7.1	-9.8%	その他	8.8	5.0%	原料別製品	5.4	-9.4%
食料品	0.4	9.0%	原料別製品	8.2	-5.8%	鉱物性燃料	23.5	1.8%	食料品	5.9	-1.0%
鉱物性燃料	1.2	0.6%	化学製品	6.3	-4.4%	電気機器	8.3	3.6%	化学製品	6.1	-0.7%
			電気機器	11.4	-1.5%				一般機械	5.0	-0.1%

2013年度 見通し											
輸出 64.0 兆円 (+1.3%)					輸入 70.8 兆円 (+1.1%)						
増加			減少		増加			減少			
(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)	(品名)	(兆円)	(伸び率)
一般機械	13.5	4.8%	電気機器	10.6	-6.6%	その他	9.2	4.3%	鉱物性燃料	23.4	-0.7%
鉱物性燃料	1.5	29.2%	化学製品	6.2	-0.6%	化学製品	6.3	4.4%	輸送用機器	2.3	-2.7%
その他	7.4	3.9%			原料品	4.7	2.6%	原料別製品	5.4	-0.3%	
輸送用機器	15.0	1.5%			食料品	6.0	2.0%				
原料別製品	8.3	1.0%			一般機械	5.1	1.6%				
原料品	1.1	5.2%			電気機器	8.4	0.9%				
食料品	0.4	4.0%									

2. 経常収支

2012年度:経常収支は貿易・サービス収支の赤字拡大により2年連続で黒字縮小
 2013年度:経常収支は3年ぶりに黒字拡大も、水準は2010年度の3分の1

	2011年度 実績 (兆円)	2012年度 見込み		2013年度 見通し (兆円)
		上半期(実績) (兆円)	下半期 (兆円)	
貿易・サービス収支	▲ 5.3	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 8.6
貿易収支	▲ 3.5	▲ 2.6	▲ 3.2	▲ 5.8 (過去最大の赤字)
輸出	62.6	31.0	29.6	60.6 (2年連続減少)
輸入	66.1	33.6	32.8	66.4 (3年連続増加)
サービス収支	▲ 1.8	▲ 1.7	▲ 1.1	▲ 2.8
所得収支	14.0	7.5	6.9	14.4
経常移転収支	▲ 1.1	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 1.1
経常収支	7.6	2.7	2.0	4.8 (2年連続黒字縮小)
				5.3 (3年ぶり黒字拡大)



【わが国貿易収支、経常収支の見通し】

日本貿易会(会長 檜田松瑩/三井物産株式会社会長)『貿易動向調査委員会』(14社)が作成。
 2012年度の委員長は 三井物産戦略研究所 平石隆司 国際情報部欧米室室長。
 専門委員会に参加する8商社が商品別に見通しを作成し、それらを積み上げて輸出入の総額を算出。
 商品積み上げ方式により作成した通関ベースの輸出入見通しをもとに、国際収支の見通しを作成。
 1974年に開始以来、本年で39年目。

- 伊藤忠商事(株)
- 岩谷産業(株)
- JFE商事(株)
- 住金物産(株)
- 住友商事(株)
- 双日(株)
- 蝶理(株)
- 豊田通商(株)
- 長瀬産業(株)
- 阪和興業(株)
- (株)日立ハイテクノロジーズ
- 丸紅(株)
- 三井物産(株)
- 三菱商事(株)

【本件照会先 : 日本貿易会 調査グループ 03(3435)5959】